

白黒映像の自動カラー化技術を開発 ～貴重な白黒フィルムがカラーで鮮やかによみがえる～

- AI（人工知能）を活用して、白黒映像を自動的にカラー映像に変換する技術を開発しました。この技術によって貴重な白黒フィルム映像をカラー化し、当時の様子をより鮮明に伝えることが可能となります。
- 従来の自動カラー化技術は、1枚の画像を対象としてカラー化しており、動画像として視聴したときに連続する画像で色が変わってしまうことがありました。
- 今回開発した技術では、同じシーン内の他の画像に色情報を伝達してカラー化することで、連続する画像で色ぶれが少ない自然なカラー映像を生成できます。また部分的な色の修正も容易に行えます。カラー化のためのAIは、NHKアーカイブスなどから集めた約2万番組分の映像を学習して構築しました。
- この研究成果は、5月24日（木）～27日（日）に開催する「技研公開2018」でご覧いただけます。今後は、さらなる性能向上を図りながら、放送番組での利用を進めていきます。

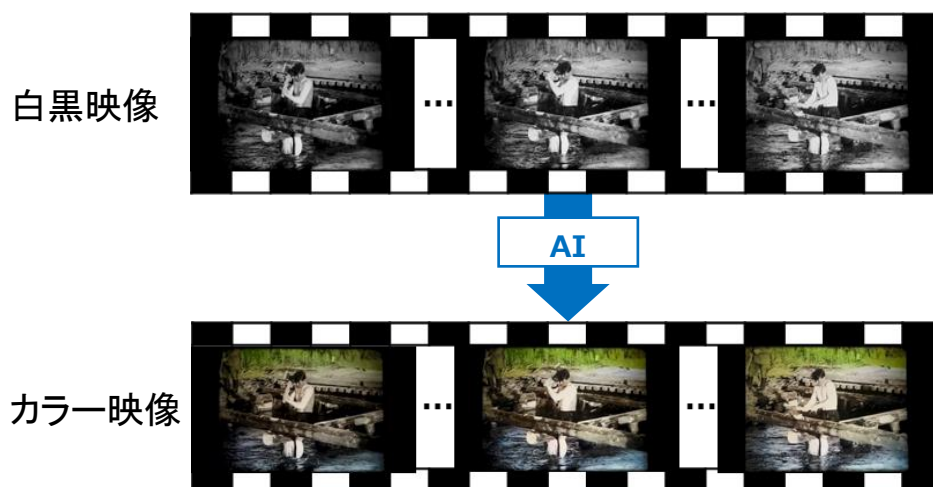


図 人工知能による白黒映像の自動カラー化